

ワイドテグラシャッターA型(ステン)

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

◆工事区分についてのお願い

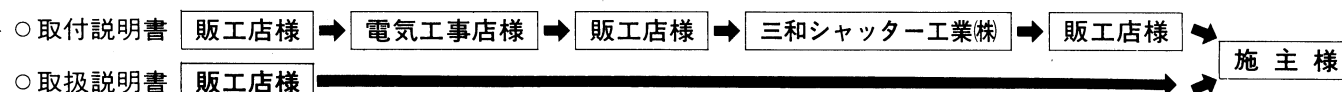
この商品の施工工事におきまして施工業者様が複数に分かれます。

確実に施工を行っていただくため下に示します工事区分表で工事をお願いします。

(1) 工事区分表

施 工 工 程	施 工 範 囲	施工担当者
1. 本 体 工 事	取付説明書内 P 19 「22. アルミ笠木の取付け」 までの本体工事	販工店様
2. 電 気 工 事	取付説明書内 P 13 「14. 結線」	電気工事店様 (電気工事士資格者)
3. タイル施工および部材取付	取付説明書内 P 15 「17. 接着剤の塗布」から P 17 「19. タイルの割付」まで	販工店様
4. シャッター工事	取付説明書内 P 19 「23. シャッター取付工事」 工事内容は ・シャッター取付工事 ・2次側配線（側壁上部とシャッター制御部の結線） ・光電センサーの光軸調整 ・シャッターの上限、下限調整 ・運転確認およびリモコン作動確認	三和シャッター工業(株)

(2) 取付説明書、取扱説明書の引継ぎ手順



■注意とお願い

ワイドタイプのシャッターを搭載する本商品の施工におきまして、施工業者様および、その施工区分が複数に分かれます。それにともないまして「未施工部」や「取付説明書の紛失」など後施工工程にトラブルが発生する可能性があります。つきましては、工事前の工事区分の確認と調整、施工後におきまして取付説明書最終ページの「施工チェックリスト」で再度、施工範囲内の工事が完了していることを確認して下さい。

■ 梱包明細書

① 壁部ユニット

●側壁セット(右)

1梱包

名 称	員 数
側壁ユニット(右)	1
笠木(R)	1
レベル調整金具	4
レベル調整金具取付ボルト	8
レベル調整ボルト	4

●側壁セット(左)

1梱包

名 称	員 数
側壁ユニット(左)	1
笠木(L)	1
レベル調整金具	4
レベル調整金具取付ボルト	8
レベル調整ボルト	4
取付説明書・取扱説明書・保証書	各1

●前面パネルセット

1梱包

名 称	員 数
前面パネル	1
上カバー	1
下カバー	1
光電センサー用CD管($\ell=6800$ 、 $\ell=1800$)	各1

●部品セット

1梱包

名 称	員 数
前面パネル取付金具(上)	2
前面パネル取付金具(下)	2
ブラケット取付金具	4
前面パネル取付ボルト	20
ブラケット取付金具用ボルト	8
上カバー端部キャップ(L)	1
上カバー端部キャップ(R)	1
上カバー・笠木取付ネジ $\phi 4 \times 10$ (平座金・ワッシャー付)	22
下カバー取付ネジ	7
ベースプレート	4
ホールインアンカー M12(六角ナット入り)	8
ベースプレートジョイントボルト M10 $\times$ 120	6
ベースプレートジョイント平座金 M10用	6
ベースプレートジョイントパネ座金 M10用	6
ベースプレートジョイント六角ナット M10用	6
光電センサー取付プレート	2
光電センサー取付プレート取付ビス $\phi 4 \times 8$	4
光電センサー取付ビス M4 $\times$ 25	4
光電センサー取付ナット M4ナット	4
光電センサーカバー(R・L)	各1
光電センサーカバー取付ビス $\phi 4 \times 8$	8
CD管固定サドル	2
CD管固定サドル取付ビス $\phi 4 \times 10$	4
投光側光電センサー(コード7m付)	1
受光側光電センサー(コード2m付)	1

② タイルセット

名 称	員 数	商品コード	必要梱包数
二丁掛平 大箱	56	01	11(12)
二丁掛平 小箱	34	02	1
曲 右	40	11	4(4)
曲 左	40	12	4(4)
天端用二丁掛平	15	15	3(3)
天端用曲セット		16	1(1)
○天端用曲右	6		
○天端用曲左	6		

()は、側壁H:2310の場合

＜タイル形状一覧＞

名称	二 丁 掛 平	曲 右	曲 左
形 状			
名称	天 端 用 二 丁 掛 平	天 端 用 曲 右	天 端 用 曲 左
形 状			

③ 接着剤セット RUE91

1梱包

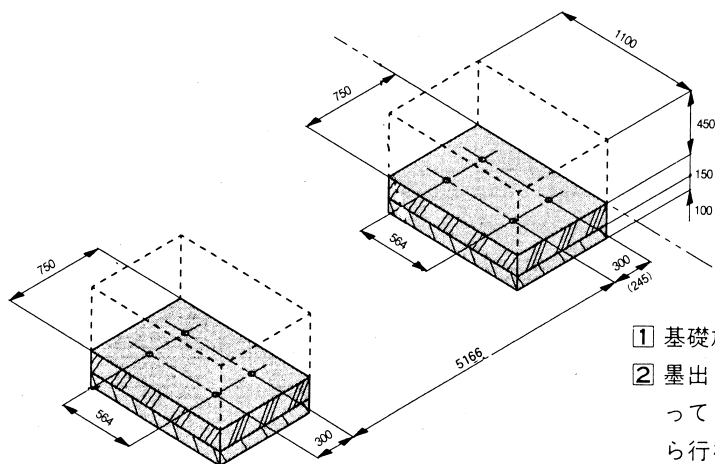
名 称	員 数
接着剤(333ml)	10

●接着剤セット (4本入)RUE92

1梱包

名 称	員 数
接着剤(333ml)	4

3.基礎の施工

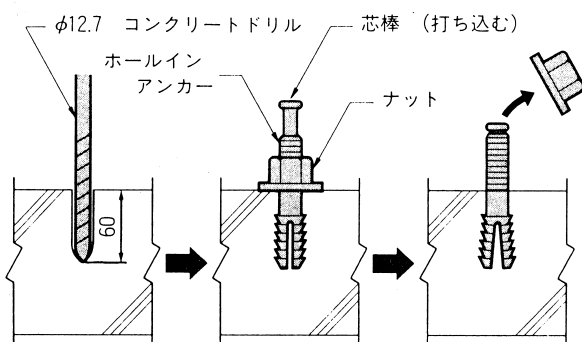


注 意

- タイル仕上り面を隣地境界ぎりぎりに施工する場合は、()内寸法に従って下さい。

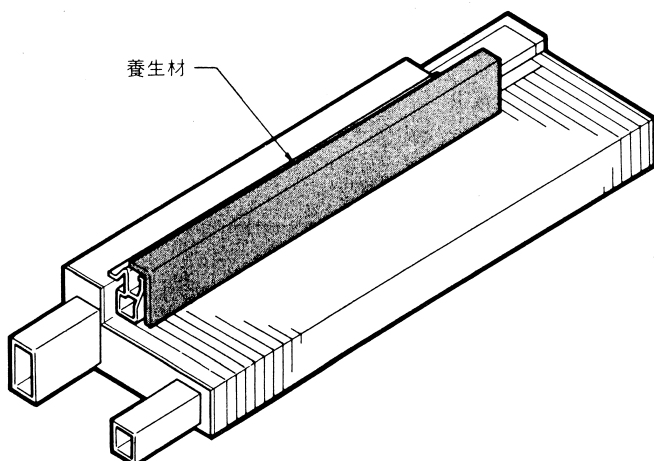
- ① 基礎施工図の要領で捨てコンクリートを施工してください。
- ② 墨出しをしてホールインアンカーの穴あけ($\phi 12.7$)を行なってください。(穴あけはコンクリートが充分硬化してから行なってください。)
- ③ ホールインアンカーを打ち込んでください。

4.ホールインアンカーの施工



- ① 直径12.7mmのコンクリートドリルで深さ60mmの下穴をあけてください。
- ② ホールインアンカーに付属のナットを手で一杯までネジ込んでください。
- ③ 穴にホールインアンカーを入れ、芯棒をハンマー等で充分打ち込みます。
- ④ ナットを一旦、取りはずしてください。

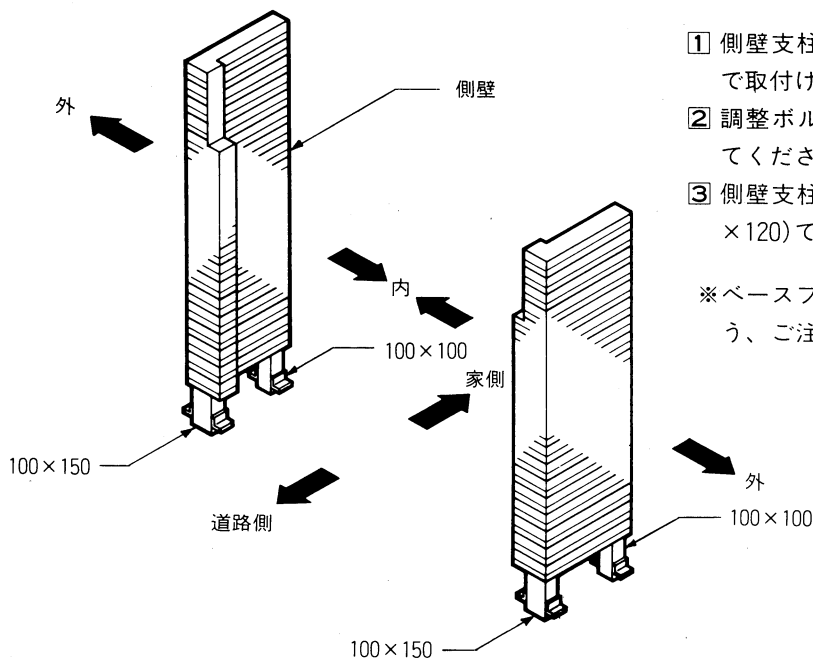
5.開梱と養生



注 意

- レールステイの養生材は、シャッターレール取付時まで取り外さないで下さい。
- タイル張りまで日を置く場合は、紫外線の影響を避ける為、必ず段ボール等で養生をしてください。

6. レベル調整金具・ベースプレートの取付け

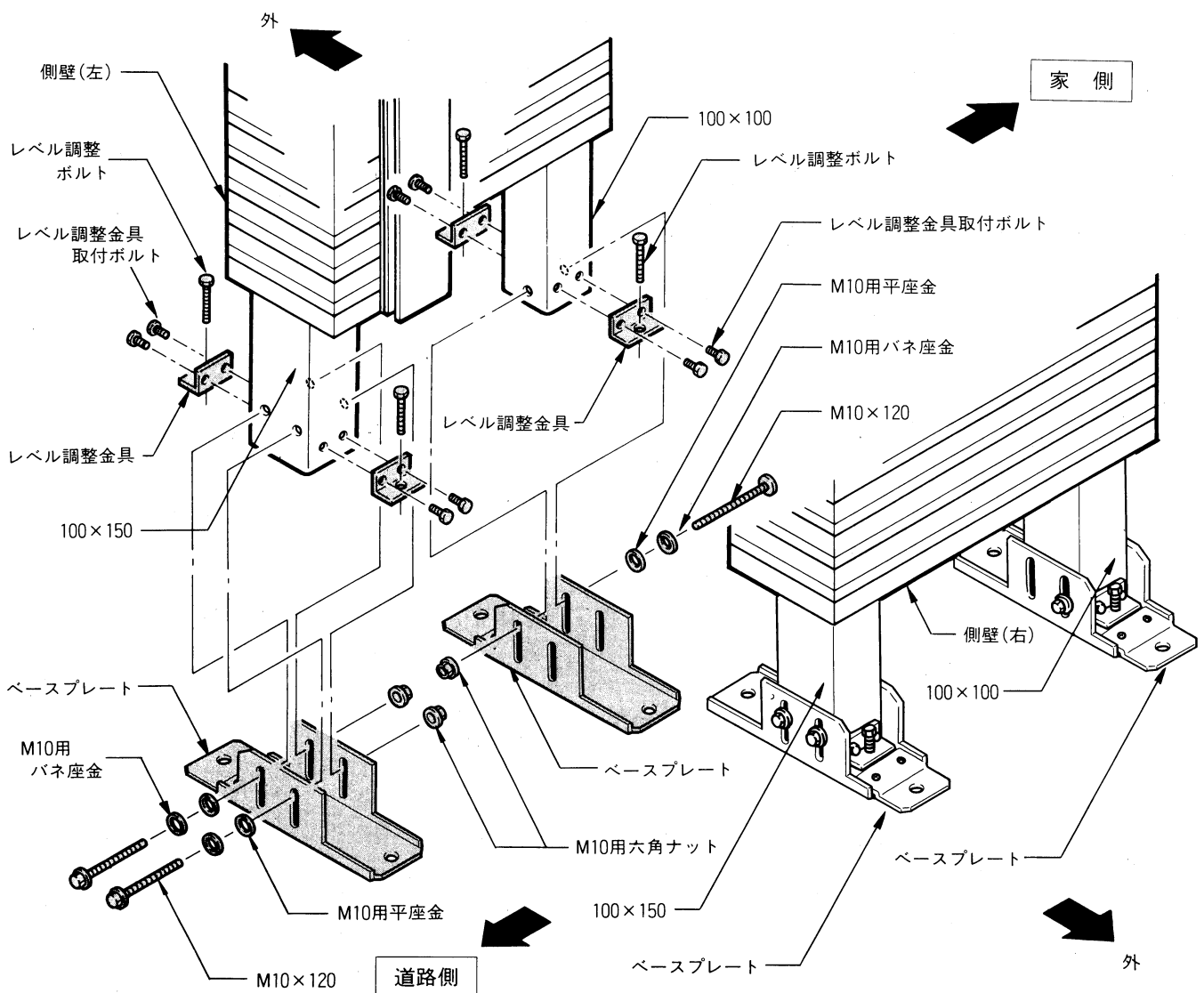


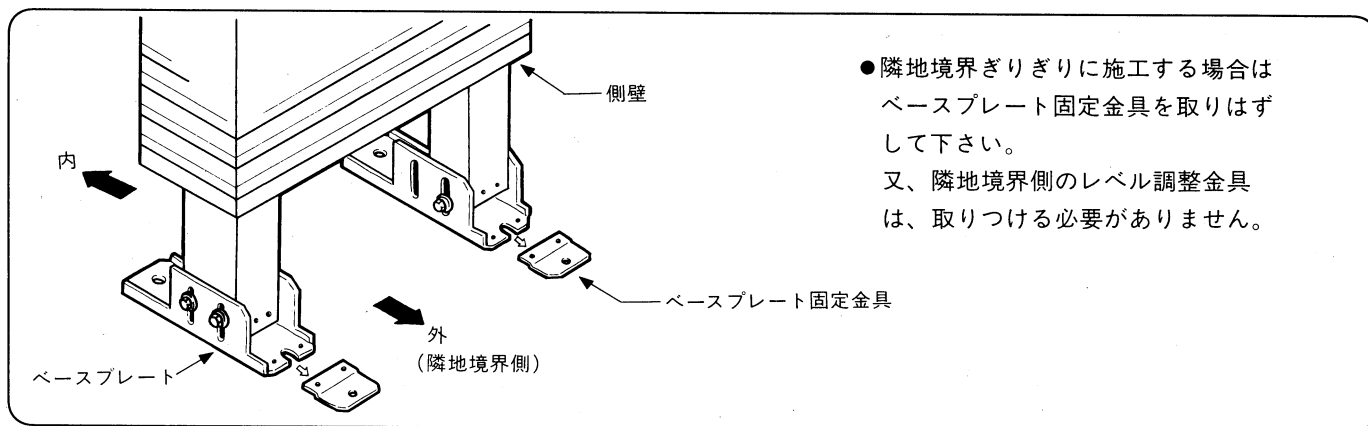
- ① 側壁支柱にレベル調整金具を取付ボルト (M8×12) で取付けてください。
- ② 調整ボルト (M10×100) をレベル調整金具へ取付けてください。
- ③ 側壁支柱にベースプレートジョイントボルト (M10×120) でベースプレートを固定してください。

※ベースプレートの外側、内側の向きを間違えないよう、ご注意ください。

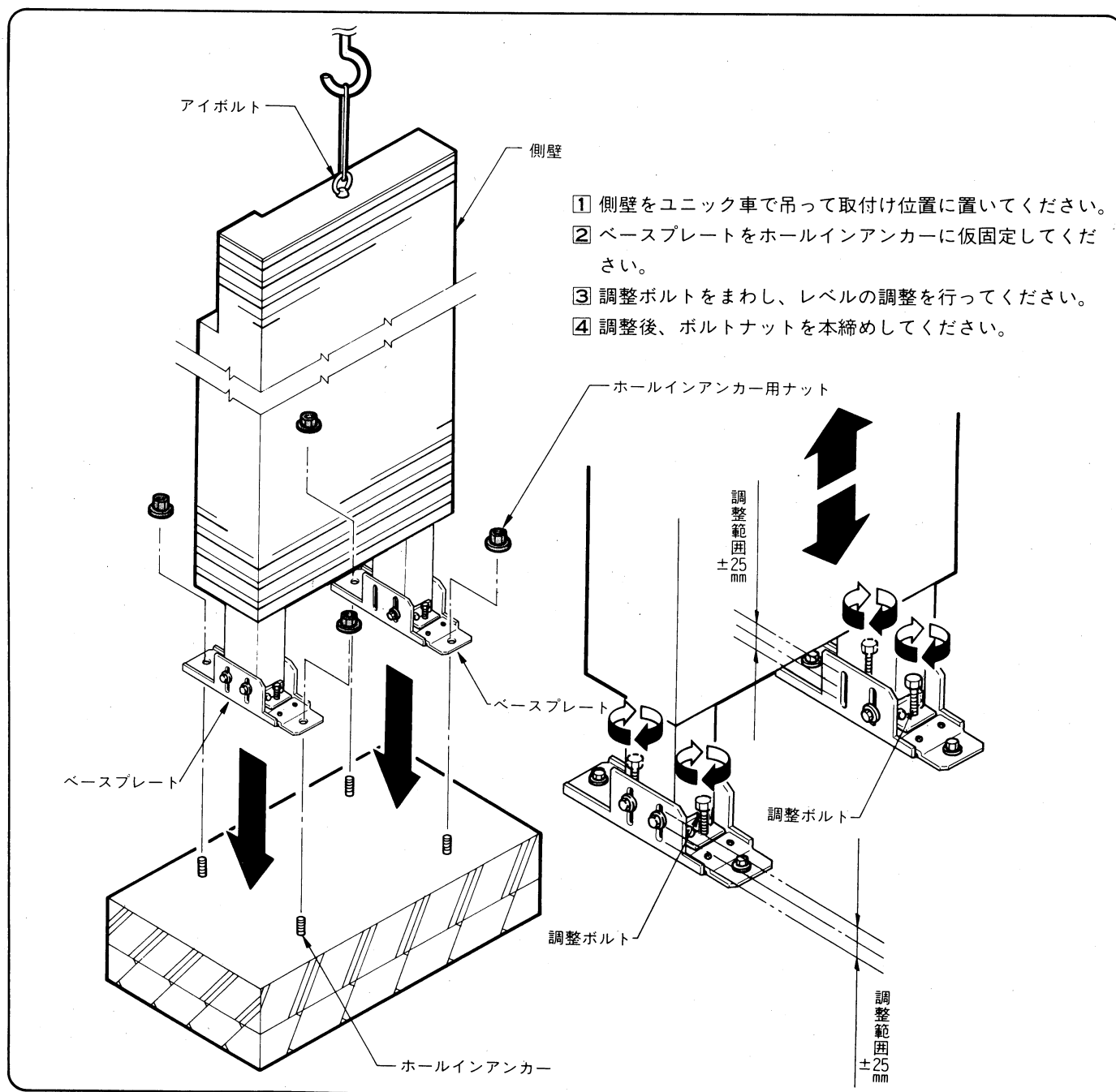
ポイント

- ベースプレートを取付ける際、切り欠きが外側を向くように取付けてください。
- 100×100用ベースプレートの取付けは、100×100支柱の外側の穴に行ってください。

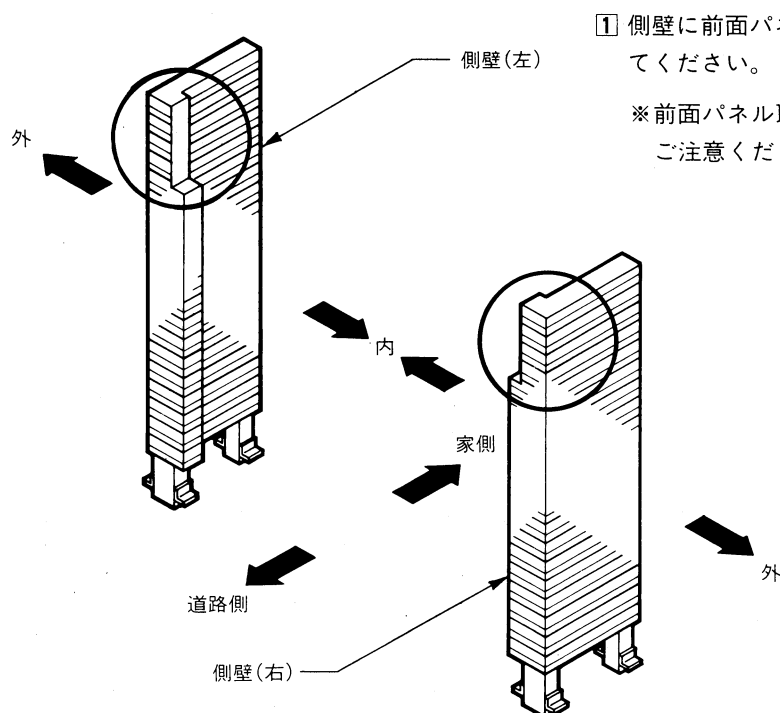




7. 壁ユニットの固定

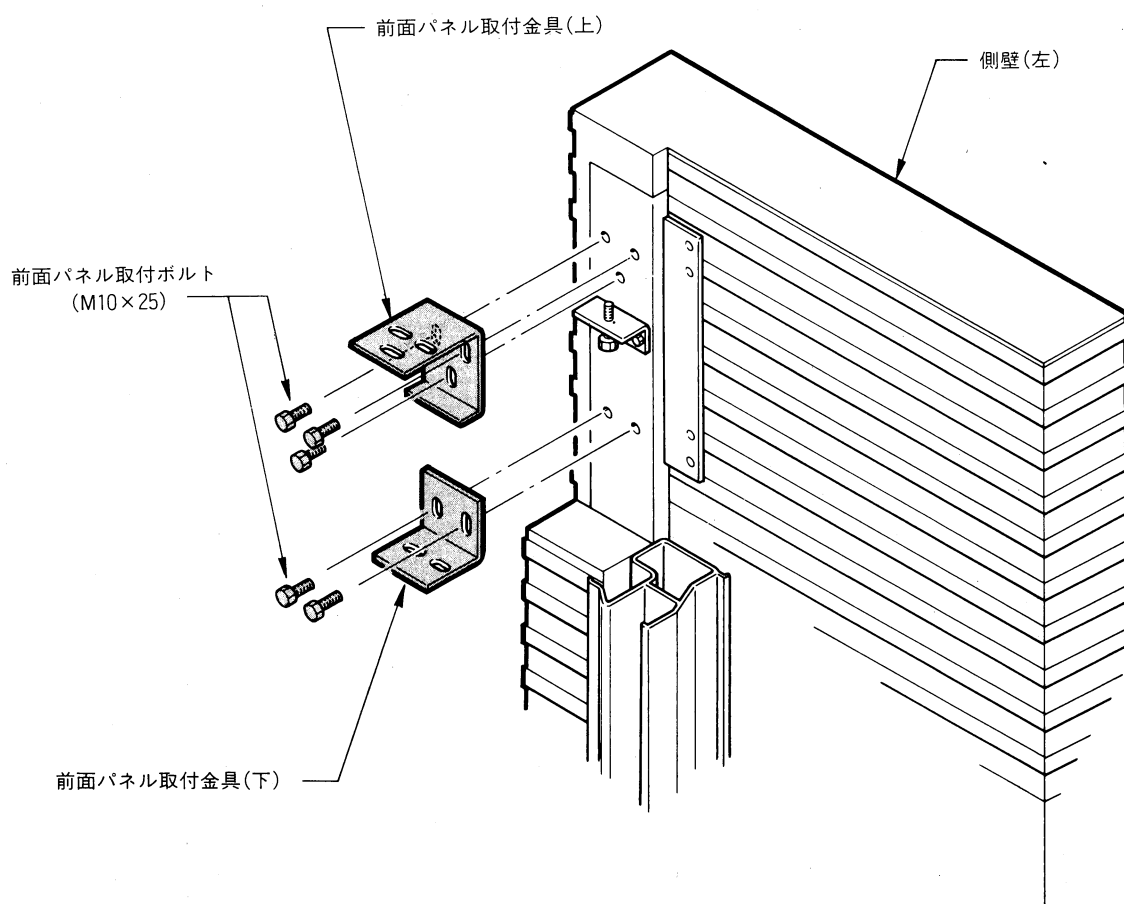


8. 前面パネル取付金具の取付け



① 側壁に前面パネル取付金具を取付ボルトで仮固定してください。

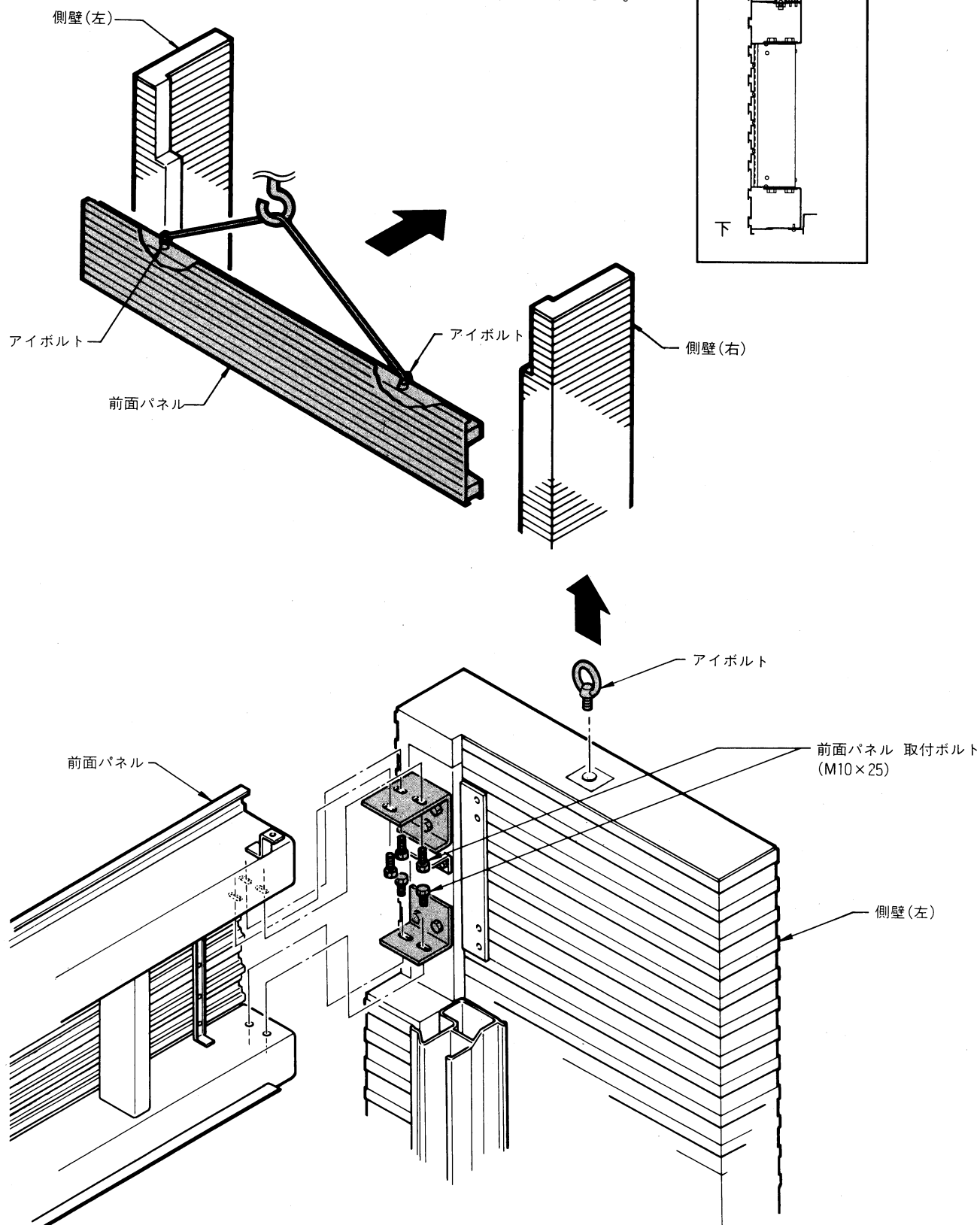
※前面パネル取付金具の上、下を間違えないようにご注意ください。



9. 前面パネルの取付け

- ① ユニック車を利用し、側壁に前面パネルを取付ボルトで仮固定してください。

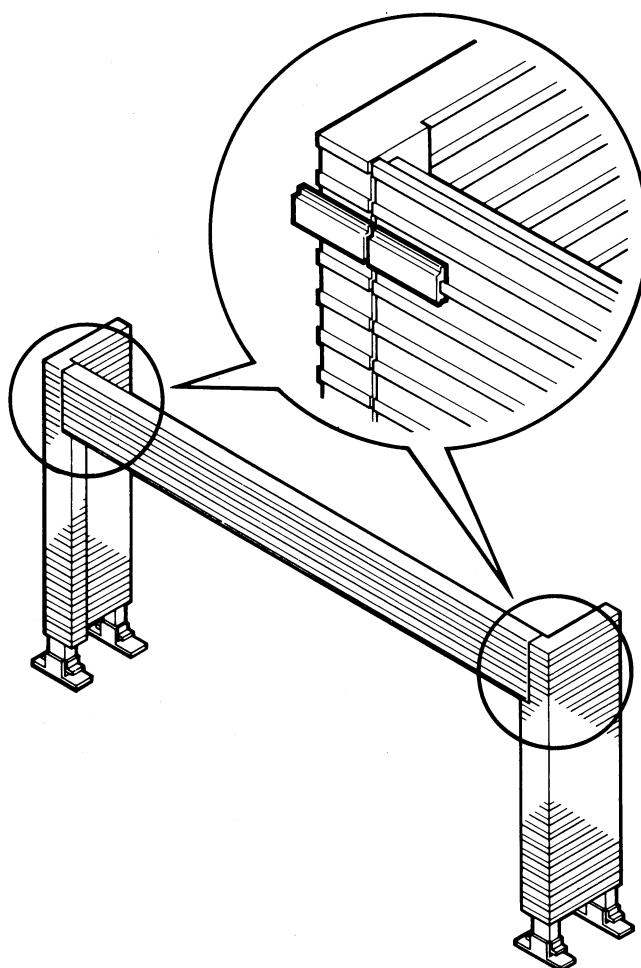
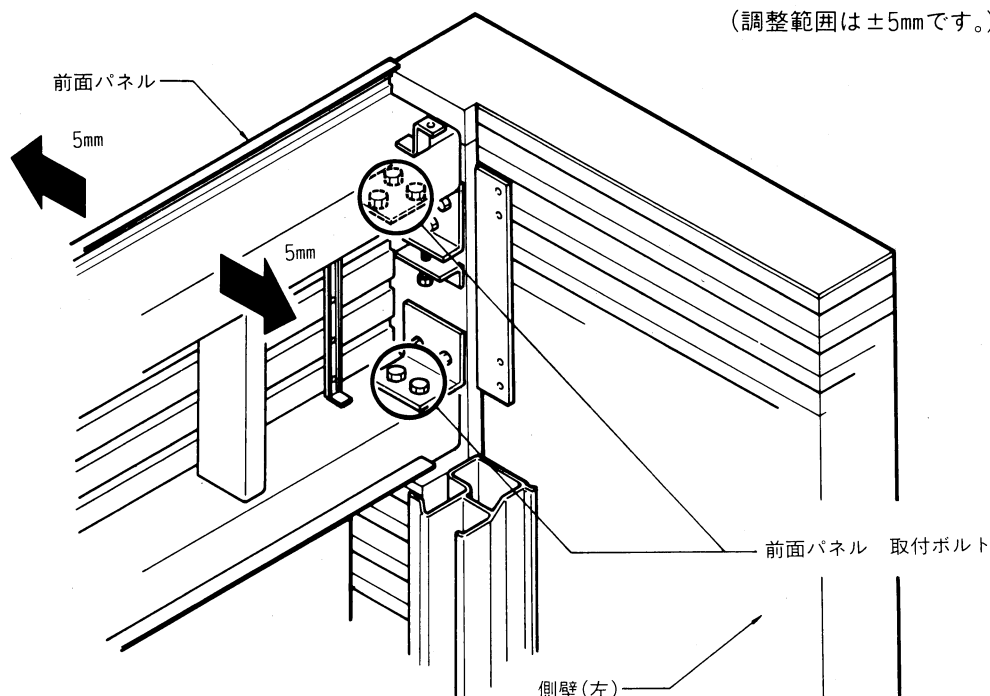
※側壁固定後、アイボルトは取りはずしてください。



10. 壁のレベル調整

＜出幅のレベル調整＞

- ① 前面パネル取付ボルトをゆるめ、タイルの面のレベルが合うよう、調整してください。
(調整範囲は±5mmです。)

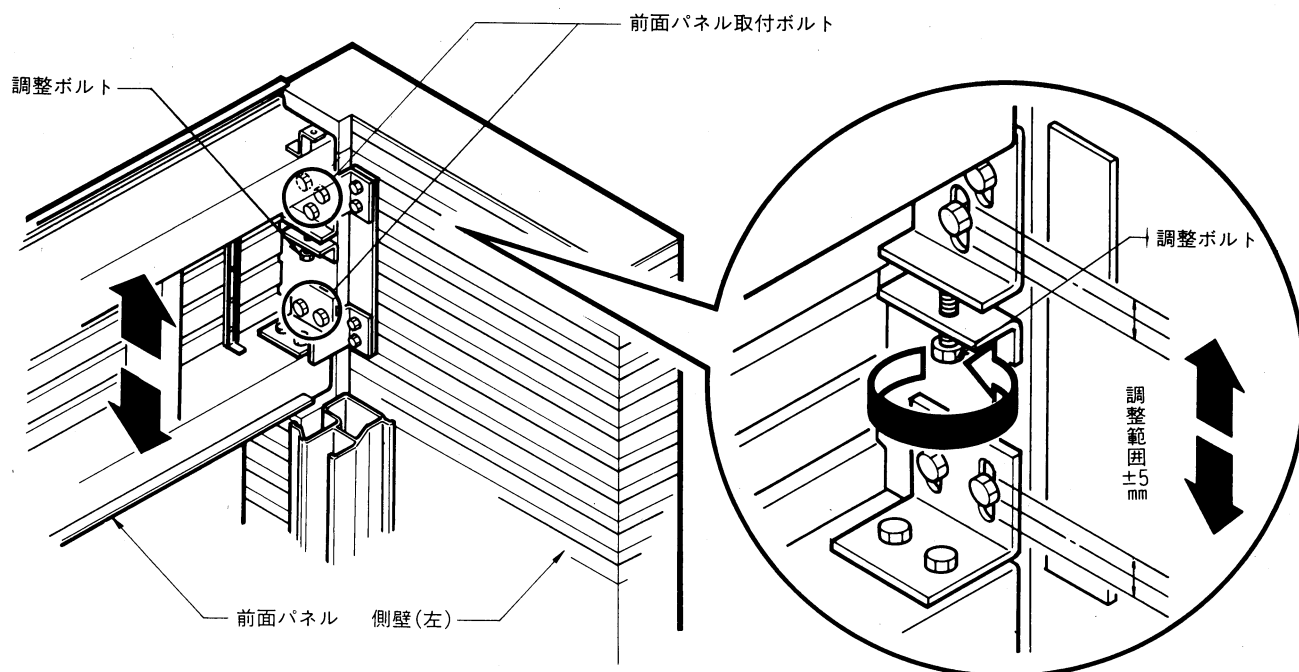


ポイント

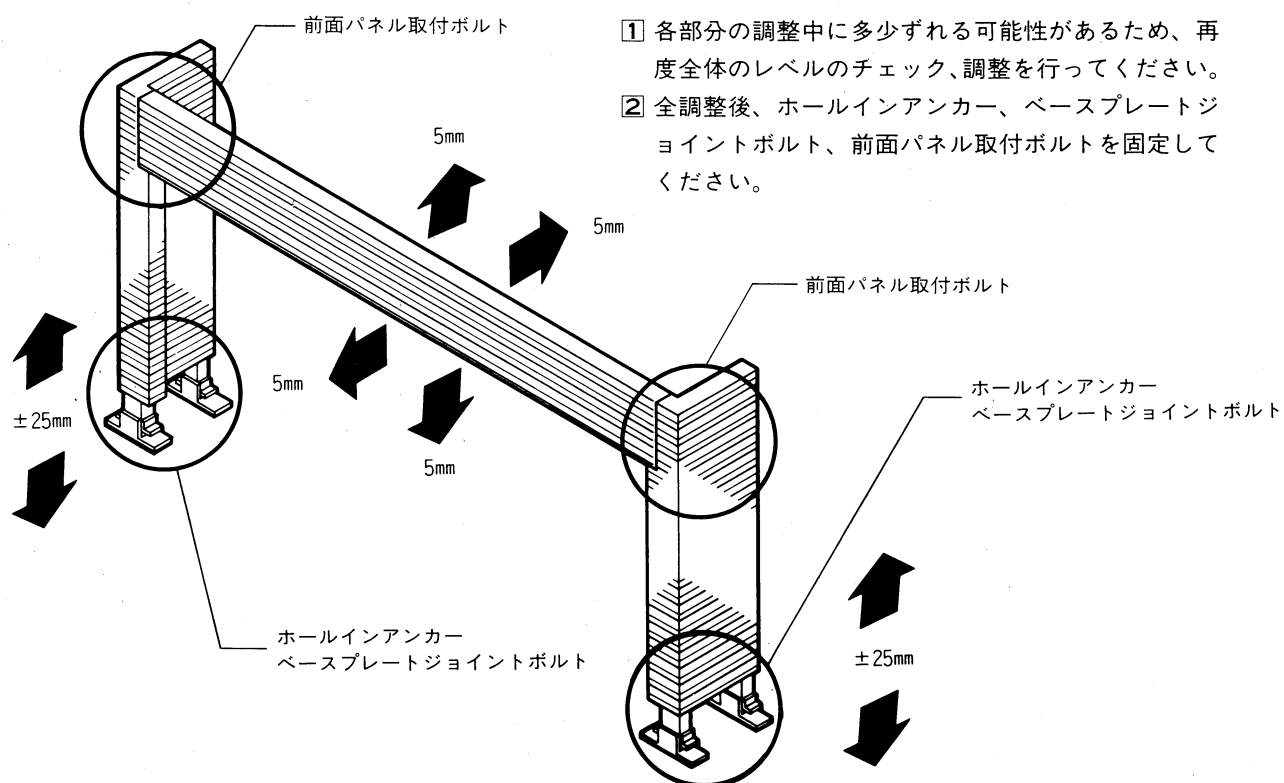
- 側壁と前面パネルのつぎめにタイルをかけて、面、高さが合うよう、調整ボルトで調整してください。
(調整範囲は±5mmです。)

＜高さのレベル調整＞

- ① 側壁側の前面パネル取付ボルトをゆるめ、タイルの高さが合うよう、調整ボルトで調整してください。（調整範囲は±5mmです。）

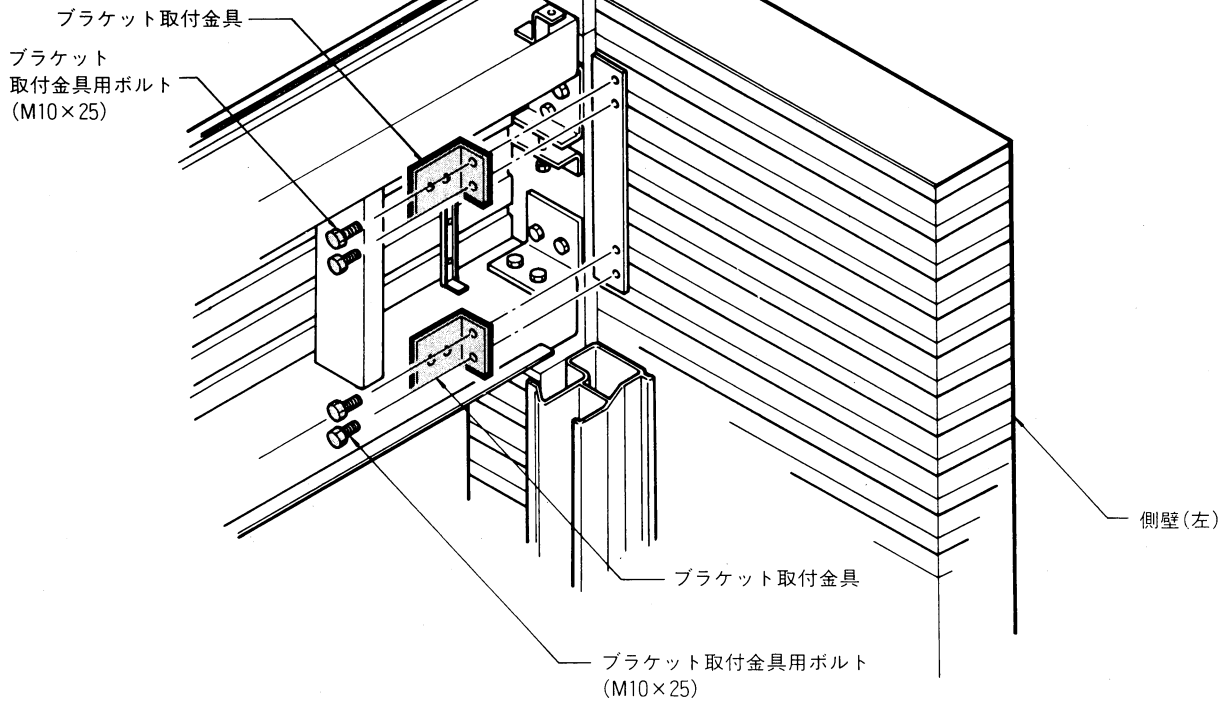


11. レベルチェック、固定



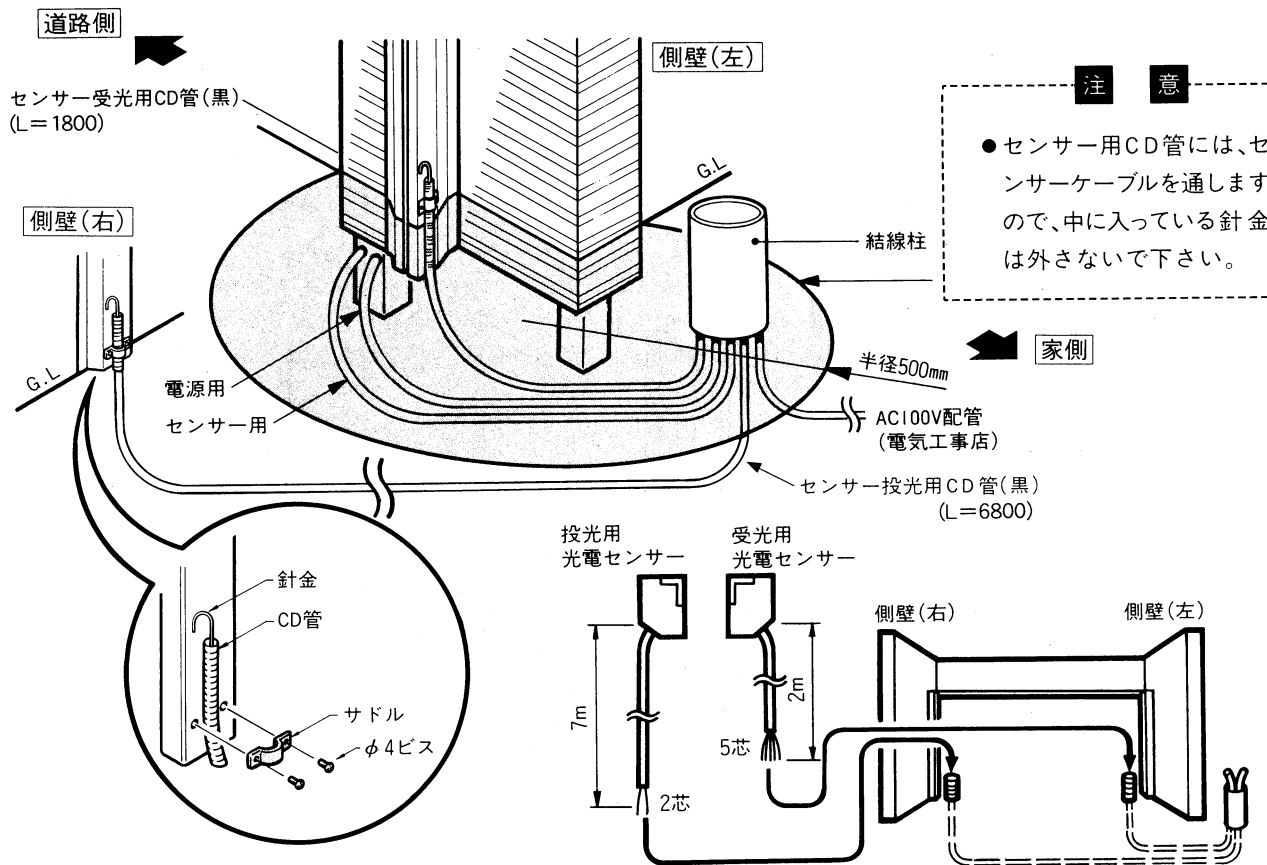
12. ブラケット取付金具の取付け

① 側壁にブラケット取付金具を取付ボルトで固定してください。



13.配管

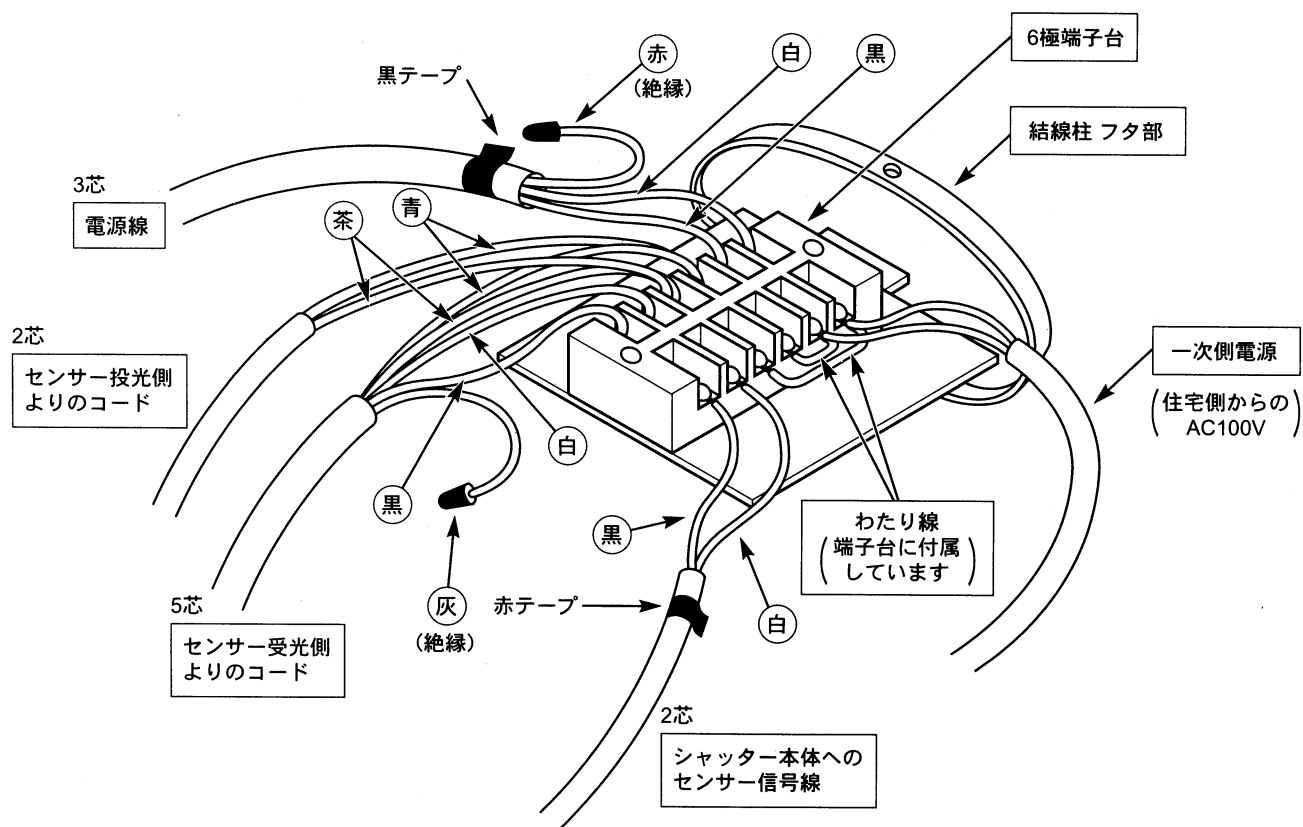
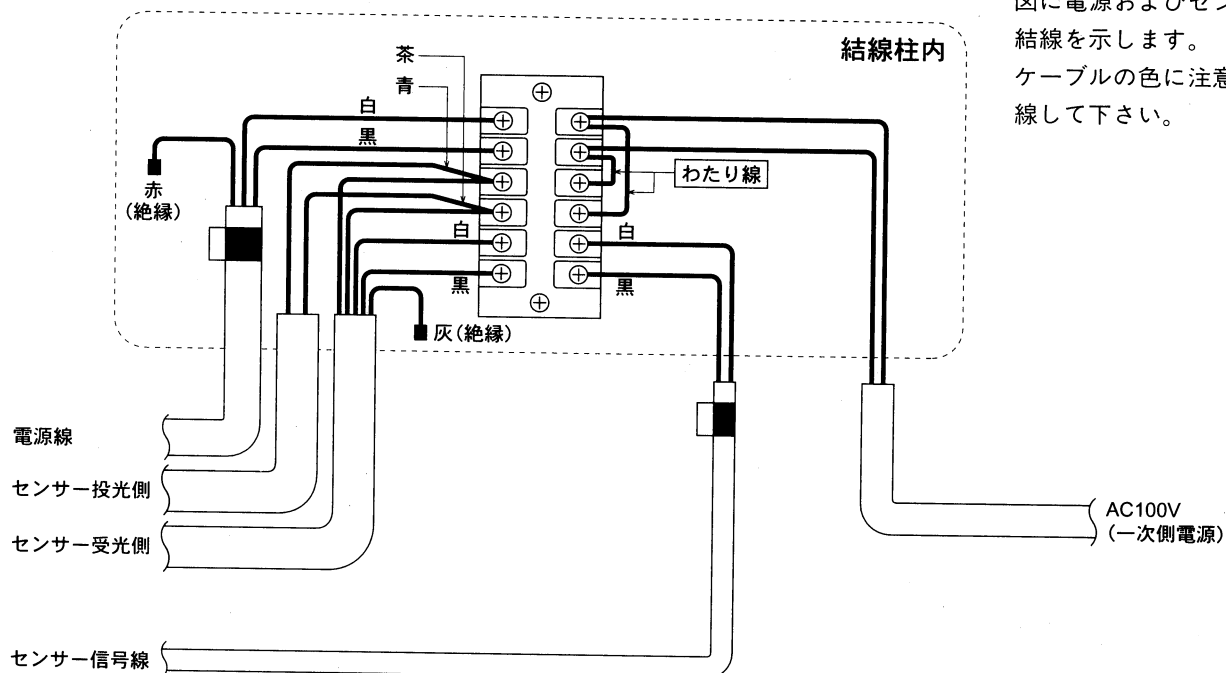
- ① 結線柱は側壁(左)の家側面から半径500mm以内に施工してください。
- ② 側壁(支柱部)からのCD管(電源・センサー用)・センサーからのCD管(センサー受光・投光用)計4本を結線柱まで配線してください。尚、結線柱内での電気工事は、有資格の電気工事店様へご依頼ください。
- ③ センサー用CD管(黒)は、レールステイ最下部でサドルにより固定して下さい。



- ④ 配管後、投光用および受光用光電センサーをレール下部のCD管よりケーブルを通して下さい。この時、7mケーブルが付属している投光用光電センサーは側壁(右)より通して下さい。また、CD管内に入れてあります針金を利用してケーブルを通して下さい。

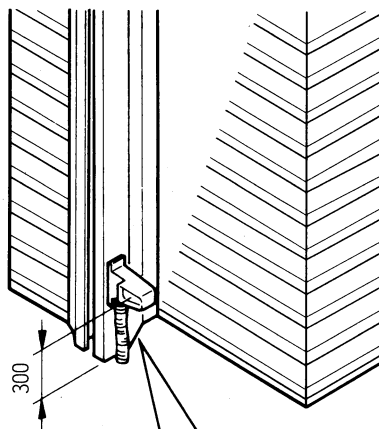
14. 結線（この結線工事は、有資格の電気工事店様にご依頼下さい）

図に電源およびセンサーの結線を示します。
ケーブルの色に注意して結線して下さい。



15. 光電センサーの取付け

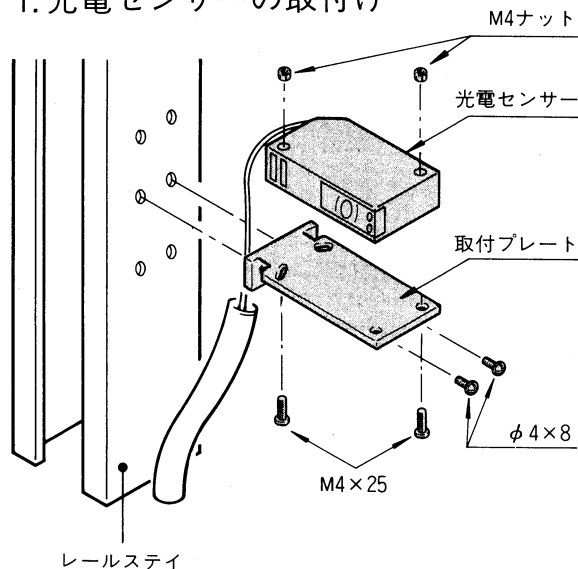
- ① レールステイに、光電センサー取付プレートをφ4×8で取付けます。
- ② 取付プレートに光電センサーをM4×25とM4ナットで取付けます。
- ③ 取付けました光電センサーを光電センサーカバーで保護するため、φ4×8でカバーを取付けて下さい。



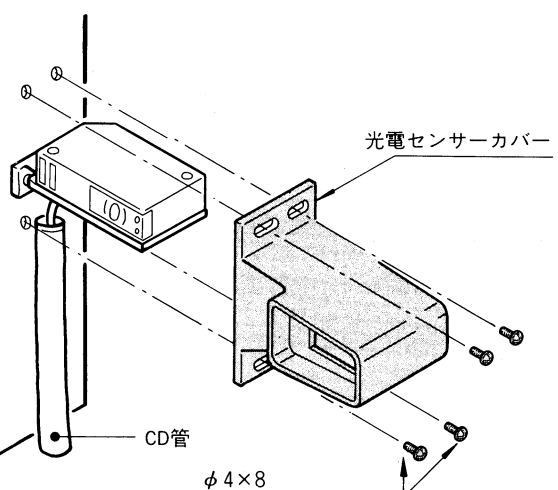
注 意

- センサーは、左右両レールにありますので、両方取付けてください。
- 光電センサーカバーには、左右があり、CD管用穴が下です。

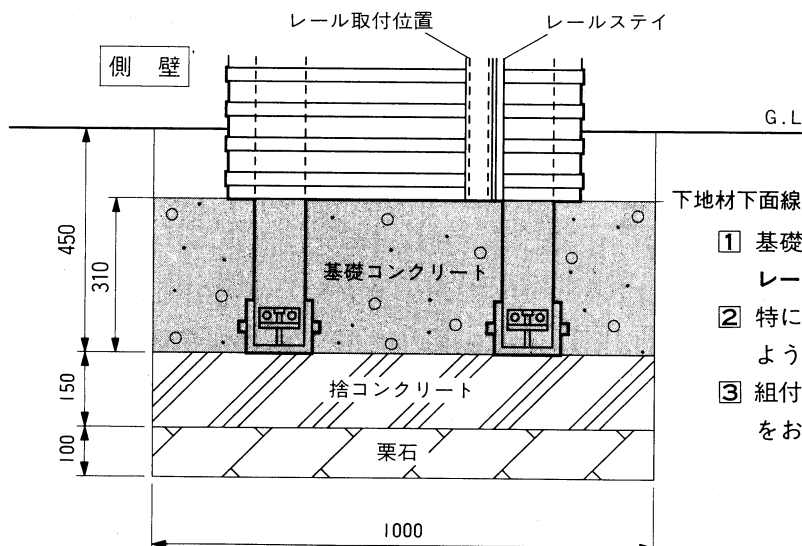
1. 光電センサーの取付け



2. 光電センサーカバーの取付け



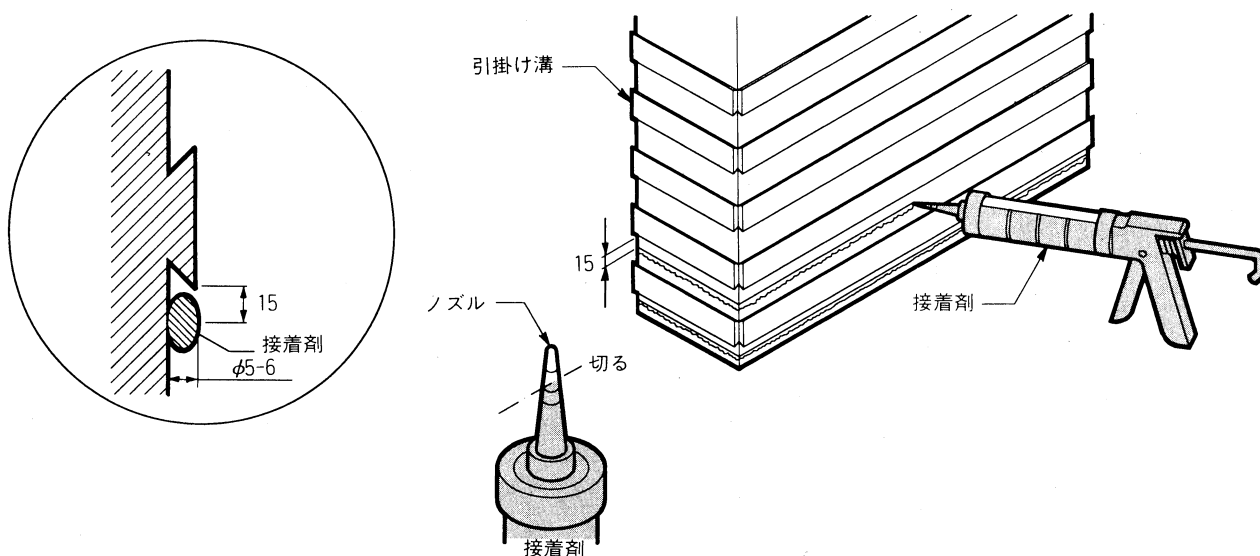
16. 基礎コンクリート打ち



- ① 基礎コンクリートを打設します。後で、シャッターレールが付くため、下地材の下面までとしてください。
- ② 特に支柱、ベースプレート廻りには、充分行き渡るようにしてください。
- ③ 組付完了後、G.L指示線まで土間コンクリートの打設をお願いします。

17. 接着剤の塗布

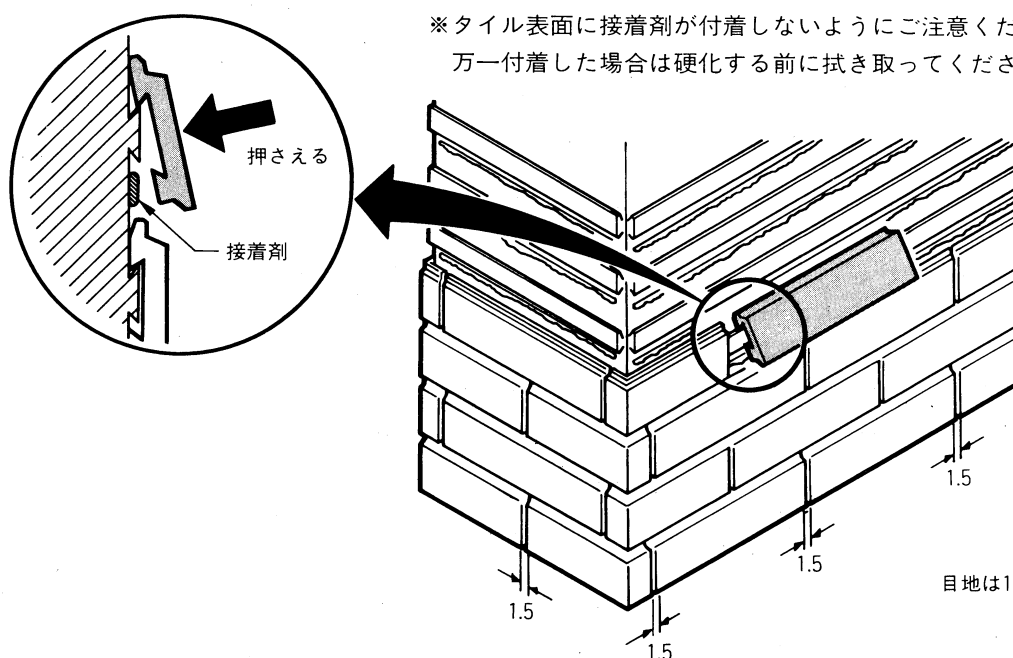
- ① 接着剤は当社指定の物を必ずご使用ください。
- ② 接着剤のノズルをカッター等で切ってください。(ノズルに付いている溝のうち下から2番目を切りますと所定の量を出し易くなります。)($\phi 5 \sim 6$)
- ③ タイル引掛け溝の下約15mmの所へ塗布してください。(塗布量の目安は接着剤1本で1㎡です。)



18. タイル張り

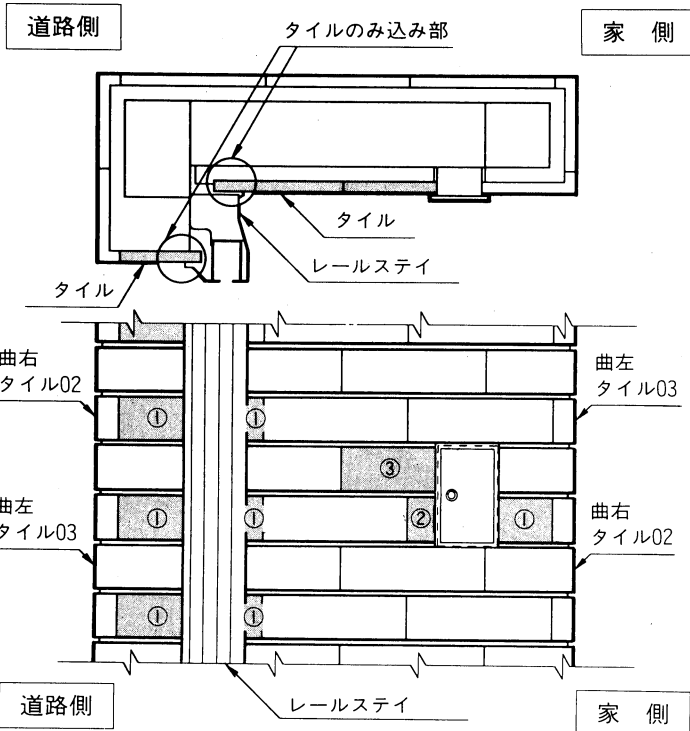
- ① タイルは下段から上段に張っていきます。
- ② 引っ掛け溝にタイル上部を引っ掛けてから接着剤に押し付けます。
- ③ 目地の調整は接着剤塗布後60分以内に行ってください。

※タイル表面に接着剤が付着しないようご注意ください。
万一付着した場合は硬化する前に拭き取ってください。



目地は1.5mmが標準です。

19. タイルの割付



① 小口面のタイル張り

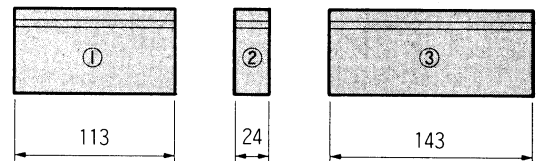
- レールステイの中にタイルをのみ込ませます。
(○部分)

(①は切物になります。)

② スイッチボックス部のタイル張り

- スイッチボックスの蓋部をはずし、
タイルを張ってください。

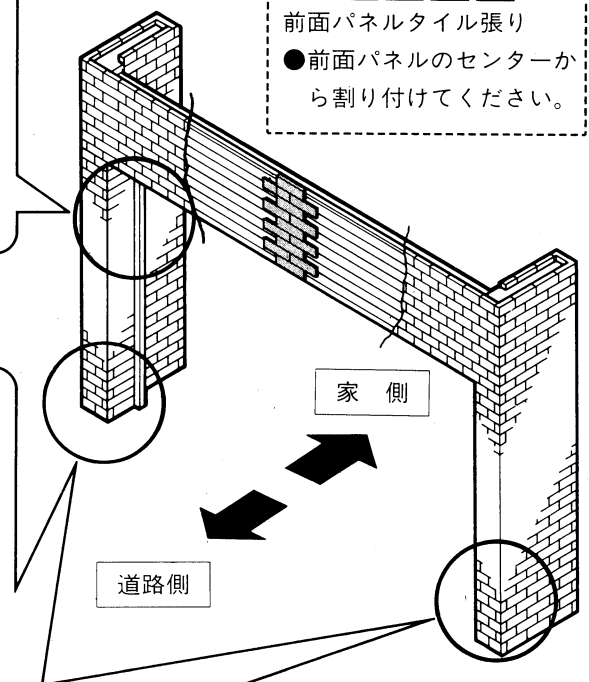
(①、②、③、は切物になります。)



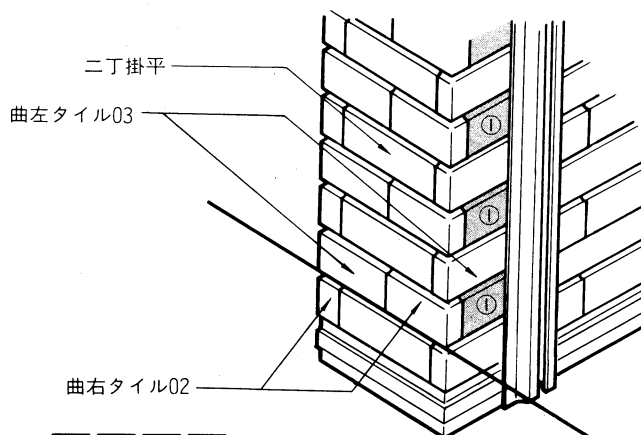
ポイント

前面パネルタイル張り

- 前面パネルのセンターから
割り付けてください。



- ① タイルは下から順に張ってください。
(①は切物になります。)



ポイント

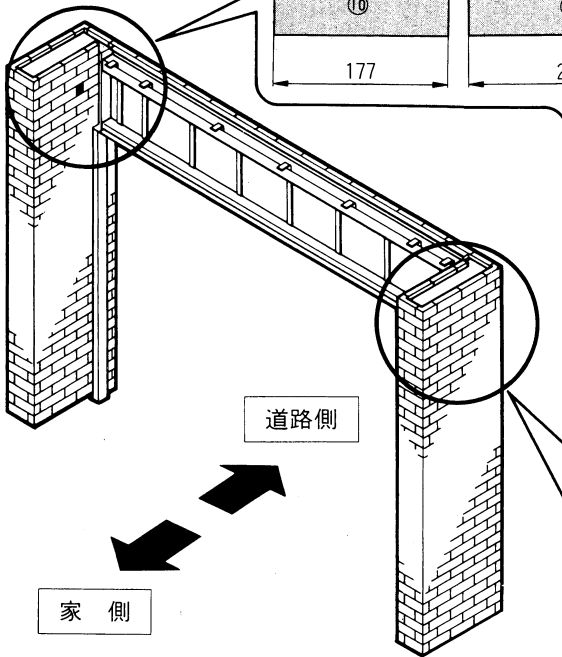
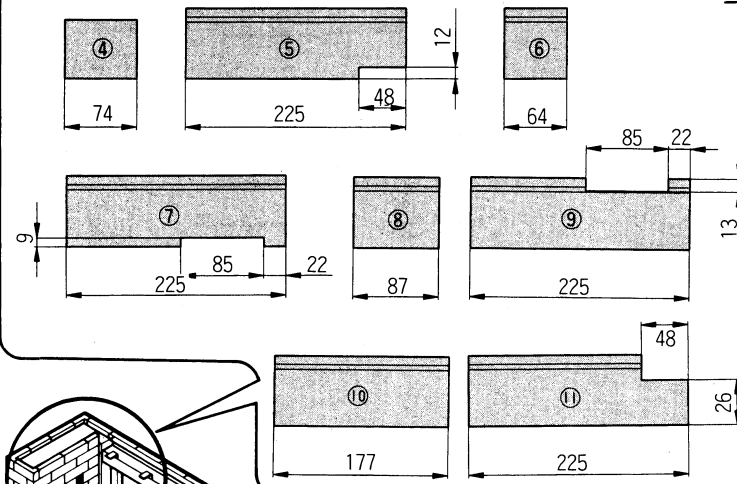
- 側壁は左右対称にタイル
を張ってください。

タイルは、GL下1段分
張れるようになって
いますので、傾斜等
の現場対応にご利用
ください。

① ブラケット取付部のタイル張り

●シャッターシャフトの逃げの部分を除いて下図のようにタイルを張ってください。

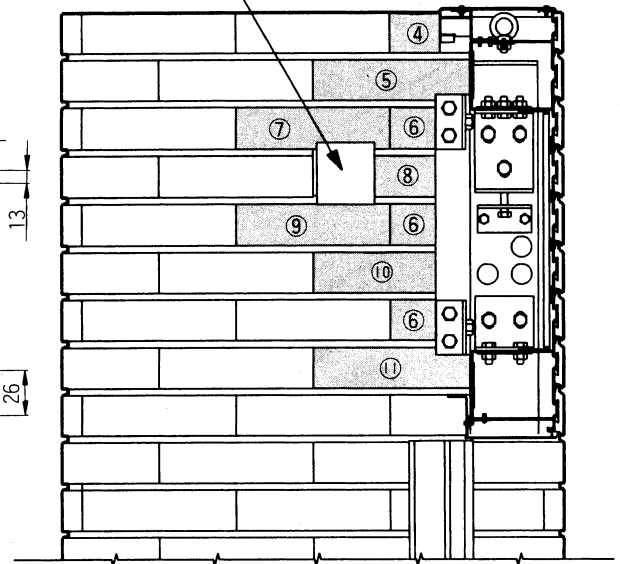
(④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、は切物になります。)



家側

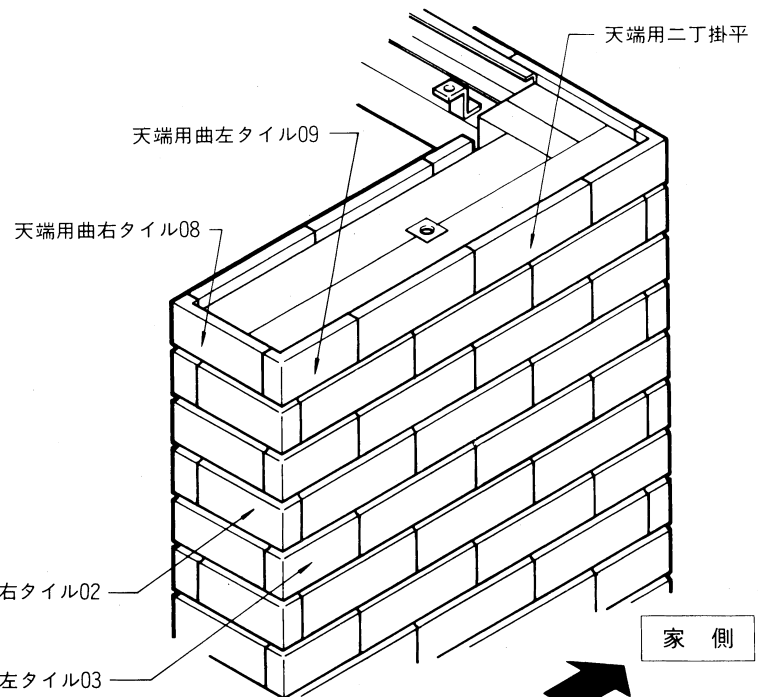
道路側

シャッターシャフトの逃げ



ポイント

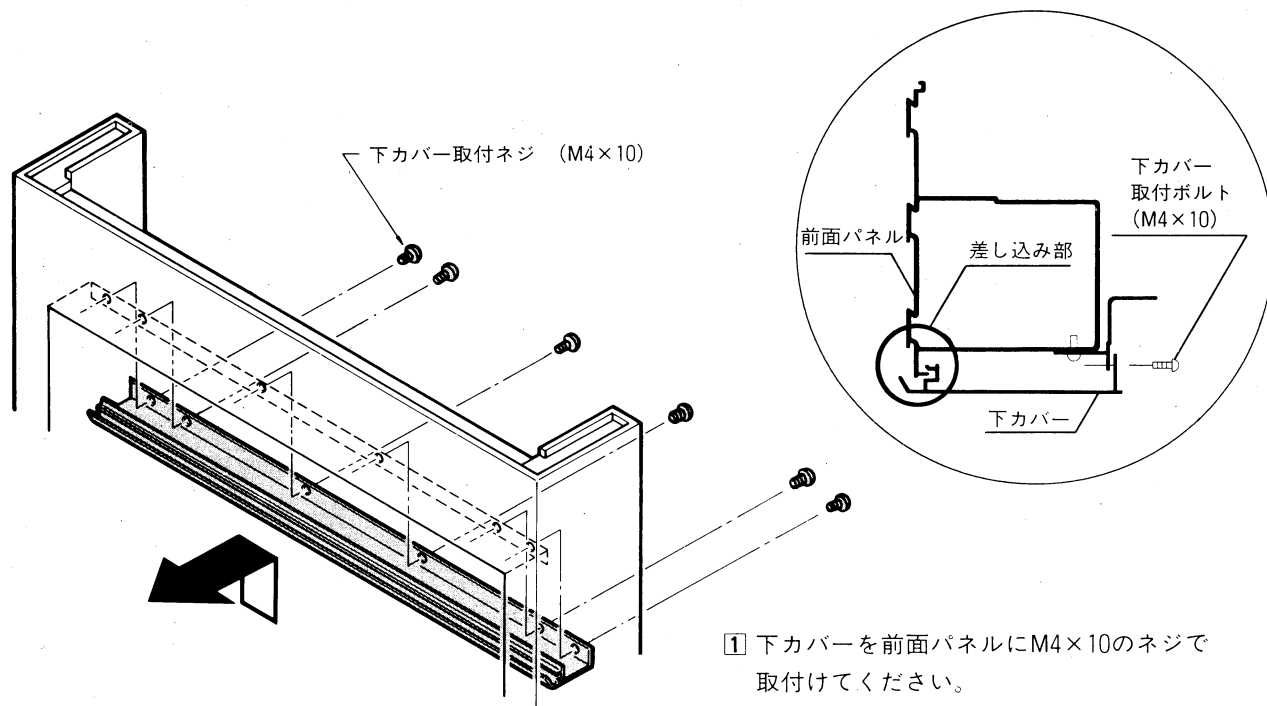
タイルを貼る時に目地を均等に調整してください。



家側

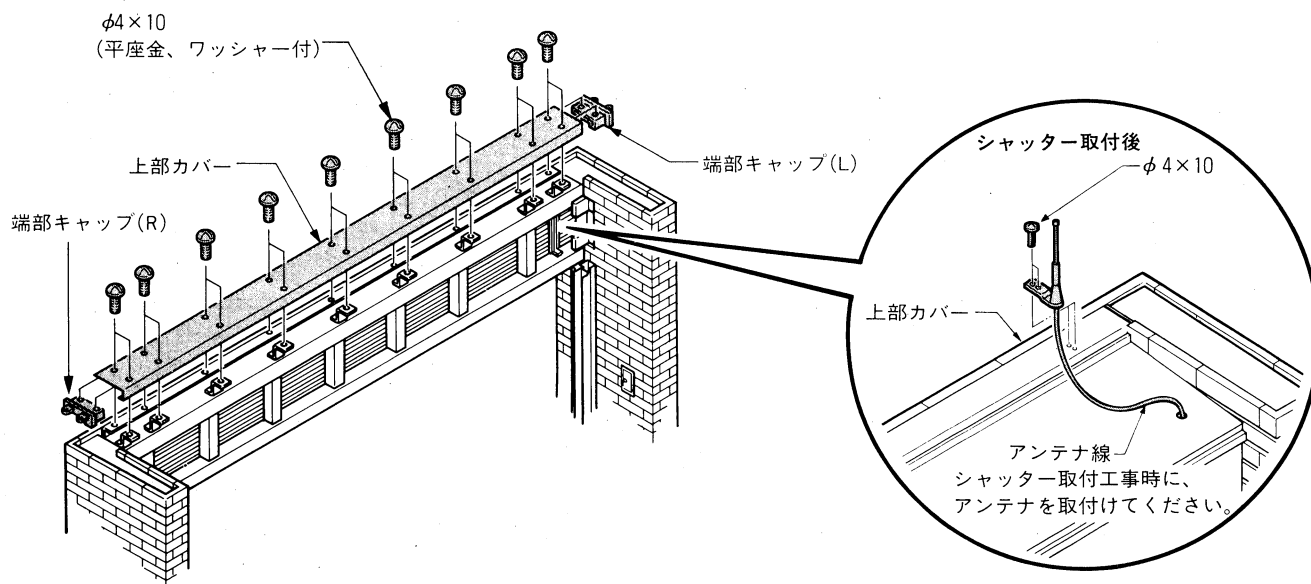
道路側

20. 下カバーの取付け



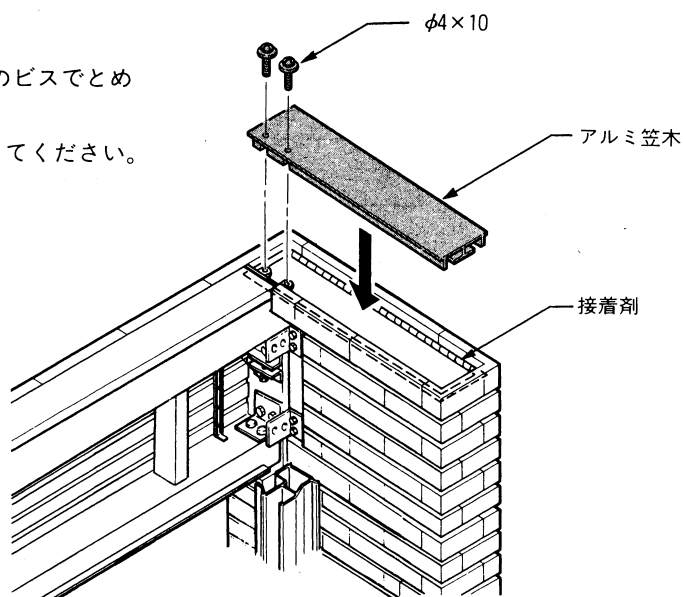
21. 上部カバー及び端部キャップの取付け

- ① キャップを上部カバーにφ4×10ナベで取付けてください。
- ② 上部カバーにφ4×10(平座金、ワッシャー付)で止め付けてください。



22. アルミ笠木の取付け

- ① タイル周辺に接着剤を塗布します。
- ② アルミ笠木を充分押え接着しφ4×10のビスでとめてください。
- ③ タイルとの目地が均一になる様調整してください。



23. シャッター取付工事(シャッター工事店様へご依頼下さい)

シャッター取付工事内容

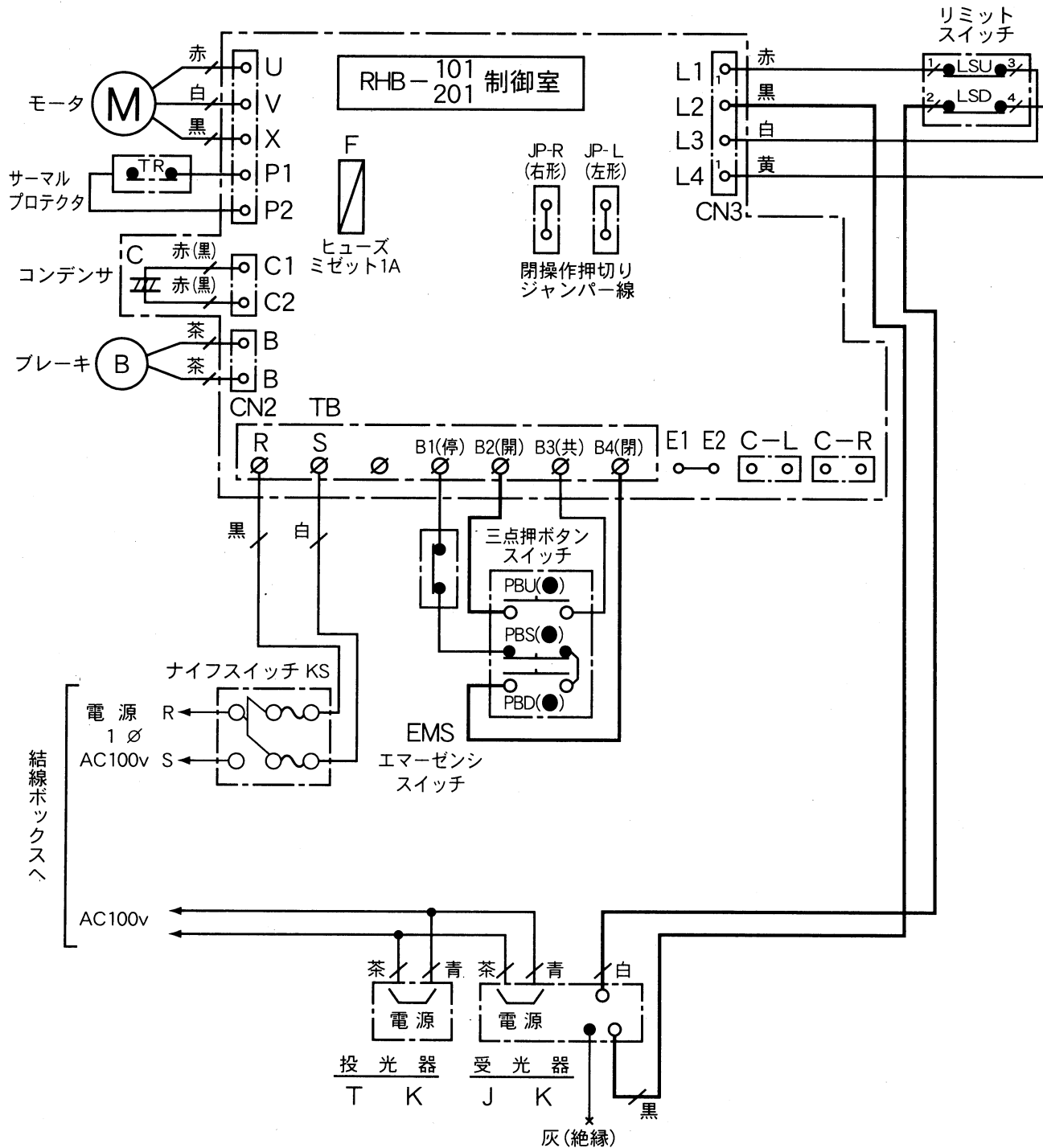
- ① シャッター取付工事
- ② 二次配線及び光電センサーの光軸調整
- ③ 上限・下限の調整

注 意

- シャッター取付工事はゲート本体とは別に施工します。
- 土間が仕上がっていない場合、下限は仮設定となりますので、必ず再設定をして下さい。

24.配線・接続図

○配線図



開閉機仕様

電 源	AC100W 50Hz・60Hz
定格出力	130W
定格電流	50Hz 2.77A 60Hz 2.64A
起動電流	50Hz 4.65A 60Hz 4.60A

(注意)
受信機はこの接続図に含んでいません。

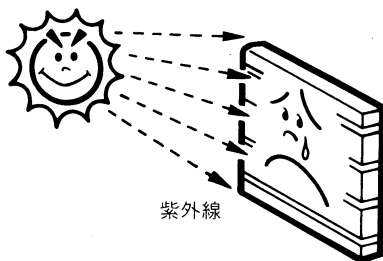
25. 施工上の留意点とお願い

1) 下地材に関する留意点

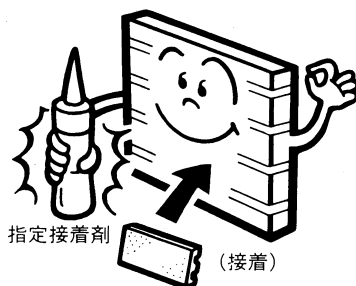
- 下地材は太陽光線のもとに長期間放置すると紫外線により表面が劣化するおそれがあります。

開梱、固定後は速やかにタイル張りを行って下さい。日を置く場合は必ずシート、ダンボール等で養生をして下さい。

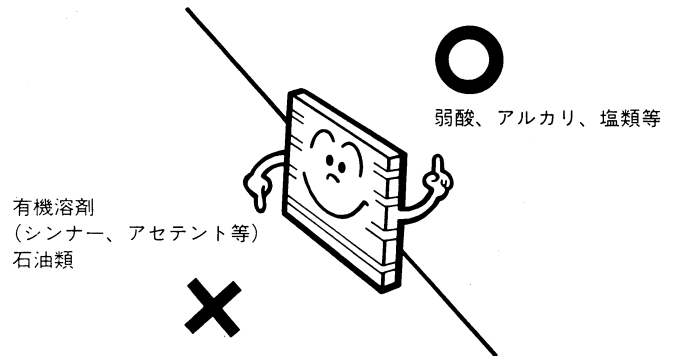
万が一劣化等が見受けられましたら、柔らかいブラシ等ですみやかに取り下さい。



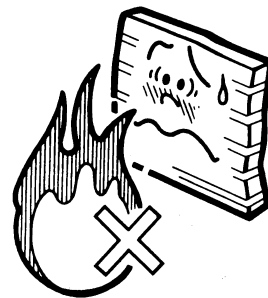
- タイルの接着には必ず当社指定の接着剤を使用して下さい。他の物を用いますと接着剤に含まれる有機溶剤で下地材が侵されたり、接着不良を起こしたりします。



- 下地材の化学的性質は一般に弱酸、アルカリ、塩類などには優れた抵抗性を持っていますが、アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵される性質を持っています。



- 下地材は難燃材を含んでいますので、微少火源では着火しにくくなっていますが、燃える性質があります。火気には十分にご注意ください。また、80℃以上になると変形しますので、高温のものは近づけないでください。



2) タイルに関する留意点

- タイルはJIS A5209(陶磁器質タイル)で種類・形状および寸法・外観・反り等の基準が規定されており、ワイドテグラシャッターのタイルもこれに準じております。ただし、長さ、幅、反りについては許容値が大きい事をご承知おき下さい。

- タイルには焼物特有の色幅があり、これが独特の風合となります。特に「レンガ色」は製法上、色調のバラツキ色幅が大きくなり、虹状に見える場合があります。

メ モ

× ㄷ

施工チェックリスト

■本体ユニットを施工される販工店様へのお願い

次工程のシャッター取付工事へのつながりを円滑にするため、施工範囲の確認と本体ユニット建付け寸法のチェックにご使用下さい。

	施 工 項 目	取付説明書記載ページ	チェックポイント	確認欄
本 体 工 事	本体ユニットの建付け施工	P 11 「12. ブラケット取付金具の取付け」 まで	・レール内ー内寸法 5080±5mm ・左右側壁のレベル差 ±5mm	未・済
	C D 管の配管	P 12 「13. 配管」		未・済
	光電センサーの取付	P 14 「15. 光電センサーの取付け」	・カバーの施工まで 行って下さい。	未・済
	基礎コンクリート打ち	P 14 「16. 基礎コンクリート打ち」		未・済
	タイル施工	P 15 「17. 接着剤の塗布」 から P 17 「19. タイルの割付」 まで		未・済
	下および上部カバーの取付け	P 18 「20. 下カバーの取付け」 から P 18 「21. 上部カバー及び端部キャップの取付け」 まで		未・済
	アルミ笠木の取付け	P 19 「22. アルミ笠木の取付け」		未・済
電 気 工 事	配線の結線	P 13 「14. 結線」		未・済
シャッター 工 事	シャッター本体取付工事			未・済
	二次側配線工事			未・済
	光電センサーの光軸調整			未・済
	上限、下限設定			未・済
	運転確認			未・済
	リモコン作動確認			未・済

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- シャッター使用の際には、必ず、取扱説明書をお読み下さい。

取脱コード

D231

96-05A
200005 E